

令和2年2月10日  
姫路海上保安部

海の事故ゼロを目指して！  
～ご高齢の船長さん気を付けて～

第五管区海上保安本部管内における令和元年（1月～12月）の船舶事故（アクシデント）隻数は215隻（BANによる救助を除く。）、このうち漁船は42隻（全体の約20%）を占めています。また漁船に65才以上の高齢者が乗船した船舶事故隻数は26隻（漁船事故の約62%）にのぼっています。

令和元年、姫路海上保安部及び加古川海上保安署管内では、漁船の事故隻数は5隻であり、このうち65才以上の高齢者乗船は3隻（漁船事故の60%）となっています。

高齢者の事故の要因としては、若年層と比較して「体力の衰え」、「集中力、判断力の衰え」、さらに長年の経験からくる「慣れや油断」等が考えられます。船舶事故の中でも特に衝突、乗揚げ事故については、発生すると死傷を伴うことがあることから、未然防止として『まわりの状況』『スピード』等の基本的な事項に注意をお願いします。

